

尼崎市立中央図書館
としょかんNOW
図書館だより

中央図書館だより No.352
令和2(2020)年10月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内27番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142

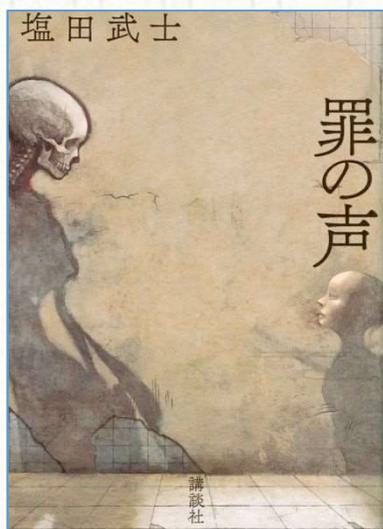


図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第8回

塩田 武士 (しおた・たけし) 小説家



1979年尼崎市生まれ。
関西学院大学社会学部卒業。
神戸新聞社記者として在職中の2010年に、プロ棋士を志す男が主人公の物語『盤上のアルファ』で小説現代長編新人賞を受賞し、デビュー。
「グリコ・森永事件」をモデルに書いた『罪の声』で山田風太郎賞受賞、また「週刊文春」ミステリーベスト10の2016年版国内部門で第1位を獲得する。同作は2020年10月に映画も公開予定。
他の著書に『女神のタクト』、『ともになんぼりましよう』、『騙し絵の牙』など。

作品介绍

「罪の声」 講談社 2016年発行

京都でテーラーを営む俊也は、ある時偶然、父の遺品の中からカセットテープと黒革のノートを見つける。2つの遺品は31年前に起こり、未解決のままの「ギンガ萬堂事件」につながるものだった。テーラーの職人として生涯を閉じた父と、事件の関連とは何なのか、真相を追う新聞記者と「男」がたどり着いた答えとは…。阪神間を舞台に起こった昭和最大の未解決事件「グリコ・森永事件」を題材として描かれた長編小説。



読書週間行事のお知らせ



～歴史博物館リニューアルオープン記念～



ビブリオバトル 尼崎 秋の陣



【日 時】10月10日(土) 11:00～12:00
【場 所】尼崎城址公園 芝生広場
(雨天・強風時は中央図書館1階 セミナー室)
【テーマ】歴史

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。
(TEL: 06-6481-5244)
観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ!

バリアフリー読書展

～見て、聞いて、触って楽しむ本の世界～

【日 時】10月31日(土) 14:00～16:00
【場 所】1階 セミナー室

「点字の名刺づくり」や布でできた「さわる絵本」の紹介の他、視力に障がいのある方に役立つ機器の展示などを行います。

参加は申し込み不要です。お気軽にどうぞ!



リサイクル・ブックフェア

【日 時】11月7日(土) 13:00～15:25
【場 所】1階 セミナー室



図書館に寄せられた寄贈本や役目を終えた除籍本を、リサイクル本として来場者に提供します。

参加は**事前申込制**で、1回につき10組(1組2人まで)、20分間の入替制で実施します。
入場に必要なのは整理券は、**貸出券をお持ちの方**に限り**10月31日午後1時30分より、中央図書館**にて配布。

※実施予定のイベントは、中止・変更になる場合があります。

本の寄贈にご協力ください。

寄贈のお申し出は開催前日まで受け付けます。
ただし、百科事典や全集、汚れや傷みのひどい本など、対象外とさせていただきます。
詳しくは事前に中央図書館へお問い合わせください。



中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本 数珠つなぎ

第7回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。
橋本 正樹さん(ノンフィクション作家)から推薦された次の方は…

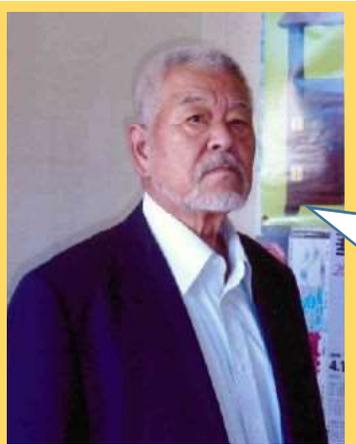
村山 明さん(人間国宝・木工芸作家)

『音沙汰 一の糸』

杉本 秀太郎／著(朝日新聞出版 2000年刊)



これはフランス文学者であり、京都の老舗の生家に育った筆者の、染み込んだ生活の内なる感情の吐露であり、無理なく、京都の人々の考え方・作法を伝えさせる本である。
基本的な(作者の)感覚が、人生に生きつく様を、深く感じさせると共に人生の糧となる一冊である。



次回は、プロゴルファーで劇画作家の坂田 信弘さんです。お楽しみに!

レファレンス室から

～新刊紹介～

『切り花図鑑』

草土出版／著（山と溪谷社）

2016年2月発刊

花屋さんでよく見かけるバラやカーネーション、ガーベラといった花を中心に、花の名前・品種の特徴を調べることができます。また色別のリストから、ふと目にした植物やプレゼントされた花がなんという名前かを探すこともできる図鑑です。旬の季節や水揚げなど長持ちさせるための手入れ方法、花言葉や誕生花などの情報も盛りだくさんで、身近な花についての知識を深めることができそうな一冊です。



この資料は3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では
調べもののお手伝いをします。
遠慮なく声をかけてください。

こんな質問がありました！

江戸時代の尼崎での
木綿製造についてわかる
図版を探したい。



『図説 尼崎の歴史』（**尼崎市立地域研究史料館**）上巻 p.191～「富農の誕生」項に近世の尼崎における綿作についての記述があります。また p.194には、当時の摂津地域で栽培されていた河内綿の栽培過程写真と共に『綿圃要務』からの“綿繰り”“綿打ち”など制作過程の図版が引用されています。『綿圃要務』とは天保4(1833)年に刊行された綿栽培の手引書です。**国立国会図書館デジタルコレクション**にて全2巻のすべてのページがオンライン公開されており、それぞれの図版のオリジナルをパソコン、スマートフォンなど手元のインターネットの画面で見たり、ダウンロードすることもできます。

～常設ミニ展示～

「近松資料展」

近松と上方歌舞伎

尼崎にゆかりの深い江戸時代の劇作家・近松門左衛門は、一般に人形浄瑠璃の作者として知られていますが、元禄時代には歌舞伎の狂言作者として上方で活躍していました。今回のミニ展示では、近松が書いた歌舞伎狂言や上方歌舞伎に関する資料をご紹介します。

期間：10月28日(水)まで 場所：2階 エントランス



こんな本 入りました

～ 一般室の本棚から ～

『物語を売る小さな本屋の物語』

鈴木 潤／著（晶文社）

物語を
売る
小さな
本屋の
物語

三重県で1976年に開店した老舗の子どもの本専門店『メリーゴーランド』。アルバイトとして働き始め、初の支店である「京都店」店長に抜擢された著者の仕事と暮らしを綴った1冊。

『死んだレモン』

フィン・ペル／著 安達 眞弓／訳
（東京創元社）



車いす生活をするフィンが越してきたニュージーランド最南端の町では、26年前に少女失踪事件が起こり未解決となっていた。事件を調べることになったフィンは、犯人として疑う人物の一人に殺されそうになり…？

10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3◆
④	5	6	7	8	9	10★
⑪	12	13	14●	15	16	17★
⑱	19	20	21	22	23	24◆
⑳	26	27	28●	29	30	31◆

開館時間 **9:00～20:00**

※ □印は休館日です。

※ ○囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

● コアラくらぶ

11:00～11:20 0～3歳と保護者



朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 10月6日(火) 午後2時～3時
(毎月第1火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 「あいあい傘」重松 清/作

(『きみの友だち』より)

※次回は、11月3日(火)です。

◆ おはなしの会 (各回10～15分)

14:10 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30 3歳くらい～小学生

★^{かしまり}貸切おはなしレストラン

メニューの中から選んでもらった

おはなしを、ファミリーごとに貸切で
楽しんでいただけます。

14:00～15:00の約10分間

予約優先

詳細はホームページまたは子ども向け図書館日より
「本と友だち」をご覧ください

10月10日、尼崎市立歴史博物館が開館します

2018(平成30)よりリニューアル工事を行っていた歴史博物館が、ついに開館します。

博物館の建物は1938(昭和13)年に尼崎市立高等女学校として建てられた歴史的建築物で、生まれ変わった館内では、尼崎の歴史を紹介する常設展示の他、特別展や企画展も開催される予定です。

図書館でもこれを記念して、「歴史」をテーマとしたビブリオバトルなどを行います。

皆さまのご利用を、お待ちしております！



歴史博物館

住所：尼崎市南城内
10番地の2

TEL：06-6489-9801

アクセス：阪神尼崎駅南口
から南東へ徒歩
約10分

担当者のつばやき

徐々に読書で徹夜しました。最後までどんでん返しの繰り返して手が止まらず、図らずも一気に読みに。面白い本に出会った時の、早く結末が知りたい！でも終わるのがもったいない！という嬉しいジレンマは何度味わっても堪りません(H.S)



11月						
日	月	火	水	木	金	土
①	2	③	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	㉓	24	25	26	27	28
㉑	30					